

玉島西中学校区人権学習推進委員会
 事務局 玉島西公民館
 倉敷市玉島柏島7038-6
 TEL/FAX(086)528-2713

人権だより

なかよし



毎年12月4日～12月10日は人権週間です！

世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国とが達成すべき共通の標準として「世界人権宣言」を採択した、12月10日が「人権デー」と定められています。わが国では、12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、世界人権宣言の趣旨及びその重要性を広く国民に訴えかけるとともに、人権尊重思想の普及高揚を図るため、様々な啓発活動を行っています。



玉島西公民館では、12月1日～12月9日まで、人権ポスター・標語展を開催しました。玉島南小学校、玉島小学校、柏島小学校、玉島西中学校から、優秀作品ポスター58点、標語44点が寄せられました。

玉島南小学校1年 小野 愉美香



玉島西中学校2年 三竿 晶子



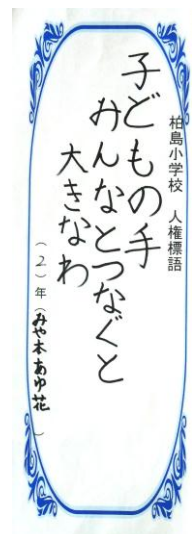
玉島小学校4年 吉田 尚生



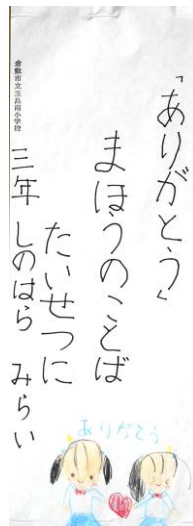
柏島小学校5年 白石 さくら



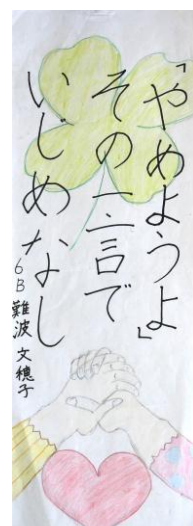
人権ポスター 標語展



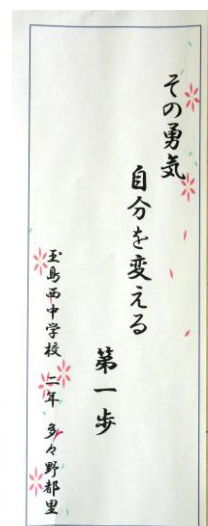
柏島小学校2年 宮本 愛結花



玉島南小学校3年 篠原 未来



玉島小学校6年 難波 文穂子



玉島西中学校2年 多々野 都里

柏 幼 パ ラ ダ イ ス

11月9日(金) in 柏島幼稚園

11月9日(金)に柏島幼稚園で「柏幼パラダイス」を開催しました。快晴に恵まれ、未就園児や保護者、玉島西中学校区人権学習推進委員さんなど多くの方々にご参加いただき、幼稚園がにぎやかで活気に満ちた一日になりました。

オープニングは、フープ取りゲーム。音楽の合図で動き、音が止まると一つの輪の中に大勢で入る遊びですが、「みんななかよし一つの輪」という人権標語そのものの遊びでした。次に、カプラの遊びをしました。同じ形の小さな板を並べていろいろな形を作るのですが、4~5人の保護者が力を合わせて作った「かまくら」や「キリン」、子どもたちと保護者が6~7人で作った14の家と



り、素敵な建物を作ったりなど想像力を膨らませ一人ではできにくいこともみんなで力を合わかと思えます。そして最後は、保護者がおいしいうどんを食べたりしました。



せて楽しく遊びました。子どもたちは、せるとできることを実感したのではな準備してくれたゲームをしたり、温かくうどんは、保護司会・更生保護女性会の備をしてくださった



皆様のご好意で、前日から準備「特製手打ちうどん」でのおいしさに「おかわりがほしい!」と頼み込むほどでした。

子どもたちにとっては、大満足の楽しい一日となりました。

こうして有意義な体験をすることができたのは、いろいろな方々のお力添えがあったからこそ・・・と心から感謝しております。これからも「いつまでもみんななかよし一つの輪」が広がっていくことを願っています。

倉敷市立柏島幼稚園 園長 橋野 富士子



玉島南小学校PTA人権学習講演会

自分の夢のかなえ方



コーチングオフィス Two-Me-Key つみき代表 **石井 達也 先生**

10月27日(土)

まず、若い頃にきびだんごを持って日本一周をした話を講演されました。出会った人々に、きびだんごを渡していくと、なし・じゃがいもなど違う物をお返しにと手渡された体験を面白おかしく話されました。その中で、日本社会には、恩に対してお返しをしなくてはという素敵な文化が今でも残っていることや、これからも、「お互い様」「おかげさま」という気持ちを大切にしていきたいという思いを語られました。

次に、桃太郎コーチングのタイプ別の特性について説明して下さいました。事前のタイプ分けテストで、4つのタイプ（桃太郎、犬、サル、キジ）に分け、それぞれの長所や短所に触れ、夢を叶えるためのプロセスの違いとタイプ別のコーチングについて話されました。

参加者の中には、メモを片手にうなずきながら、聞く姿も見られました。「我が子のタイプにあった関わり方をしていきたい」と感じる講演会でした。



小学校長をされていた時のお話や、絵手紙を教えながら先生が感じていらっしやることを、笑いあり涙ありでお話して下さいました。どんな時でも、「ありがとうございます」「嬉しい」「楽しい」などプラスの言葉を使うようにし、不平・不満・愚痴などは口にしないように気をつけていくと、次から次へと「いいこと」が起こるということを、実体験をまじえて分かりやすく教えて下さいました。また、具体的に

子どもの絵を見せながら、どのように褒めたらいいかなど、すぐに実生活で実践できることをたくさん教えて下さいました。

玉島西公民館
第2回人権教育講演会

元小学校長
小田 和男 先生
今より**17%**人生が楽しくなる!!!

●感想●

- ♪子どもを育てるというより、親の私が育つことが「育事」だと感じました。また、人の良いところを見ていくことも大切で、なかなか難しいけれど、努力していきたいです。
- ♪貴重な体験の中から、大切なことを楽しくお話して下さいました。これから、周囲の人に対して、感謝の気持ちを持ち、人を認め、褒めることを忘れずに過ごしたいと思います。
- ♪子育てや、生きていく上での大切なことを、たくさん教えて頂き、わが身を反省することが多かった。孫のために、息子たちに伝えていきたい。
- ♪演題の「17」が「いいな」という意味だと聞き、なるほどと思いました。目的を持って生活すると、人生が楽しくなることや、老人の生き方について聞くことができ、感動しました。これからの生活に活かしていきたいと思います。
- ♪相手に対して接する態度がやがて自分に返ってくる。このことを今後気を付けて相手に接したいと思った。



11/4
(日)



愛育委員会

「世の光」「世の守り」「世の力」となって 地域の方の健康づくりを!

「健康くらしき21」を推進するために、赤ちゃんから高齢者までの健康づくりに向けて次のような活動を行っています。

- ★ 友愛訪問をする(65歳以上の独り暮らしの方に声かけ訪問をする)
- ★ 各種健診を受ける声かけ運動と、健診当日の手伝いをする
- ★ 親子クラブとの交流で子育て支援をする
- ★ 玉島西公民館祭りに合わせて「ミニ健康展」を開催する

地域の健康づくりの一環として実施する「ミニ健康展」では、「健診を受けましょう」

「健康寿命をのばしましょう」の、のぼり旗の下で血圧・体脂肪測定・健康相談・脳トレ・試食など・・・健康に関心をもつていただくよい機会ではないかと思えます。これからも愛育委員活動にご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

八幡愛育委員 中村 玉子



第64回全国人権・同和教育研究大会 (岡山県)

全国人権・同和教育研究大会が、今年度は岡山県で開催されました。「熱と光を求めて 人権の学びをすべての人に」というテーマの基、倉敷市を中心に様々な会場が設けられました。玉島西中学校区からは7名が、人権問題についてまずは「正しく知り」「正しく行動」できるよう、12月1日、2日にわたって開かれた全体会・分科会に参加しました。

●参加者の感想●

- ・「東日本大震災から障害者の防災について考える」という分科会に参加し、普段から人を思いやる心、絆、地域のコミュニケーション・コミュニティ作りがどれほど大切かを感じました。“地域の人々は地域の人々で守る”ということをお忘れのないようにしたいです。
- ・全体会の特別報告で、教育現場で子どもたちに“人を大切にすることを学ばせたいと力強く語られたことに共感し、生涯教育においても同じではないかと思いました。全ての講演をとおして、熱い語りで差別をなくしすべての人に明るい光を求めようとする大会のテーマが伝わってきたようでした。

写真：オープニングイベント(倉敷市立下津井中学校全校生徒による「とこはい下津井節」)

人権だより「なかよし」は、愛育委員会のご協力により、玉島西中学校区全戸へ配布しています。